

ちよなばだ 手紙集 全七巻

편지

第七巻 **7**

調子に乗っていこう

これからの、あなたへ

この巻はぜんぶで8話・約37分

韓国語と、ぼくの話。

ちよなばだ

ちなばだ 手紙集 —— 全七巻

少しずつ、全部そろろうように。読み終えたら、次の巻へ。

第一巻 思考の自由

第二巻 遠回りをやめる

第三巻 自分のやり方を見つける

第四巻 失敗だらけの、ぼく

第五巻 韓国留学記

第六巻 世界が広がっていく

第七巻 調子に乗っていこう

この巻

第七巻について

最後は、励ましの言葉を。働きアリ、心の栄養、十五か国語を話す師匠。どんどん調子に乗って、あなたの物語を、語っていきましょう。

目次

| | | |
|----|-----------------------|----|
| 46 | 働きアリの法則 | 5 |
| 47 | 目標達成には心の栄養が大事 | 13 |
| 48 | 十五か国語を話す、ぼくの師匠 | 21 |
| 49 | ぼっち旅のすすめ | 31 |
| 50 | 一歩リードできたから語学好きになったのかも | 36 |
| 51 | 昔の勉強会参加者が通訳になった！ | 45 |
| 52 | 韓国行って7万ウォンもらった | 50 |
| 53 | 誰も興味がなくても、語りたい | 56 |

働きアリの法則

——約5分で読めます——

こんにちは、ちなぼだです。4月ですね。ぼくは昔、4月病になってました。普通の人には5月病でしょうがぼくは最先端を行って1ヶ月先取りです。新しい季節がまぶしすぎて。

なかなか環境に適応できないぼくはスロースタートでした。そんなこんなで、低調なスタートを切った方もいるんじゃないかと。韓国語の勉強なども、「なんかみんなすげえスタートダッシュ頑張ってるのに自分は置いてかれた」

的に、まいっちんぐマチコ先生的な人もいるのではないかと。ご存知のとおりマチコ先生は、通ってた幼稚園から「**見せるな**」とお達しが出たお下劣アニメですね。

そんな季節の変わり目にとまどうあなたに
アリの法則の話をしましょうか。

働きアリってね、すげー働いてるような
イメージがあるでしょ？でも実際は、いっ
しょけんめ働いてるのはほんの2割だけだ
そう。残り6割は、なんとなく。そんで
最後の2割は、サボリアリなのだそう。

ぼくは完全に最後のサボリアリなタイ
プ。で、なんでこうなってるのかと言うと
意味が大有りなんだそう。っていうのも
ね、みんなが一斉に働きだしたら、みんな
同じタイミングで疲れちゃうでしょ？

たとえばみんなが9時-17時で一斉に働
いてたとして、17時に全員がヘトヘトに
なったら、17時以降に攻め入られたら誰
がたたかうんだと。だから、サボリアリが
いることで共同体が長く続くんだって。

シミュレーションで、全員同じ「やる
気」「フットワークの軽さ」にしたら、全

滅するらしいよ。何を言いたいか見えてきた？まだ見えない？あのね、やる気とか動き方とか人それぞれなんだわ。

性格とか向き不向きとか生活タイミングとか、人それぞれなんだ。自分がトロイから、低調だからってそれはそれで意味がある。**人と比べる必要なんかない**。アリの世界には、まったく働かないヤツもいるらしいんだ。

でもね、それって意味のあることで。もし全員が勤勉に働いてたとしてそこで事故が起こって全滅したらその集団は絶滅しちゃうわけ。でも、サボって家でゴロゴロしてるアリがいて難を逃れたとしたらまたそこからスタートできるの。

だから、ただサボることにも全体で見たらすごく意味がある。でね、これ、人の一生にも適用できると思うんだ。アリって2割：6割：2割に分かれるじゃん？人の人

生も2割：6割：2割にもし分けられるとすれば。

人生100年のうち、20年だけ頑張っ、60年はそこそこやって、残り20年はぐうたらしたっていい。いいっていうか、そういうふうに分かれてると考えてみてもいいんじゃないかな。

だからもし今低調なら、「今はそういう時期なんだ。必要な時期なんだ」と思ってみてもいいんじゃない？人ってサイクルがあるからね。バイオリズムというか。調子いいときと悪いときって絶対あるでしょう？

それなのに、たまたま調子悪いときを自分の実力だと思っちゃって「私は何にもできないダメな感じだ」という必要はないというハナシ。心の健康のためにね。ついつい「勤勉教」に洗脳されすぎて自分を否定する方向に行きがちだから。

とにもかくにも「自分、できる」「わたし、なかなかイケてる」という健全な自己イメージを持つことが大事だから。そこでアリの話にもどるんだけど、ぼくはダメ新入社員だったじゃん？

アリで言うと、生産性のない怠けアリの的なポジションだったわけ。でも2年目、後輩が入ってきたんだ。すると、ぼくの意識が変わった。自分でもわかるほど生き生きした。なぜなら、怠けアリの的なポジションには後輩が入ってきちゃったから。

ぼくは自然と、その次のステージに追いやられたってわけなんだ。そゆこともあるのよ。組織には。だから会社とかに怠けモノ、無能な人とかいるのかもしんないけど、それって組織的には「必要」な人なわけ。

無能な2割を首にしたら、今まで有能に働いてた人が、今度はちゃんとその無能ポ

ジションにくり下がるんだよ。これが、うまくいってる組織の不思議。**要は、要らない人なんかいないし本当に役立たずもいないってこと。**

いくら僕が無能であろうと、それはそれで意義があったということね。人生でも、怠けたい時期には意味がある。低調な時期にも、きっと意味はある。だからとりあえず自己否定はしないでいい。

「私、イケてるもん」と思っと思ってほしい。「うちのオータニ選手はあんなにイケメンで大活役なんだから私もイケてるに決まってる」とか勝手に思い込んでいい。まあ意味わからなかったかもしれんけど、韓国語にそんなに思いつめないでねと言いたい。

やる気がなくたっていいしサボってもいい。そんなことよりあなたの自己効力感のほうがずっと大事だ。そんなふうに、自分

の「底」を受け入れてそれでのんびり、気が向いたら韓国語のベンキョもやればいいよ。

と思うのでした。アリの話はまだしたいこともあるからまた覚えてたらそのうち書くかも。そんな感じで。■追記あ、あの、アリの2：6：2割の話を「人生も一緒じゃん？」って語り始めたのは「**アナロジー思考**」によるものなんだよね。

アナロジーってのは「**類推**」って意味なんだけど、なんかの法則を、「ほかにも当てはまるんじゃない？」って仮説を立ててみるってやつ。この思考法は、**超ゼツレベルで重要なのでぜひ身につけたらいいと思うよ。**

これができたら、いろんなことに応用できるんだ。たとえば料理が得意な人は、「料理ではこうだから、もしかしたら韓国

語の勉強でもこうなんじゃ？」とかって考えられるの。

オリジナルな作戦とかノウハウを生み出せるようになるんだ。そうすると、迷いもなくなるし自分の考えに確信が持てるし変な洗脳をされにくくなる。ガッコのせんせとかの話とか今まで無批判に信じてたとしても「この人の言ってること、変じゃね？」

って気づけるようになる。考え方の「軸」ができるからね。だからそういうのも、ぜひ身につけたらいいんじゃないかなと思うなり。

目標達成には心の栄養が大事

——約5分で読めます——

こんにちは、ちなぼだです。昨日、ティーパーティをしてきました。おっさん3人で。スイーツセットなぞ頼みながらテーマをもっておベンキョ会。そんで、2人ともこのメルマガを読んでくれるそう
で。

で、うち1人が「めっちゃ役に立ってる」と言ってくれて。これだわよ。えーとね、ぼく、承認欲求は、20代のときと比べて20%ぐらいに落ちたんだ。落ちたというか、けっこう恥ずかしいなという思いを持つようになって。

とある文章の大御所のところに50万円という格安の金額を払ってお世話になってただけども。その先生が「自己重要感を満た

そうとするな」ということはずーっと
ずーっと言い続けてくれています。

それがすごい腑に落ちただけど、それはまた別の機会に。**でね、人は、自己重要感を満たされたい生き物なわけ。これって悪いことじゃなくて。人としての自然な欲求だからね。**

集団生活を営むにあたり、大事な素養。**でね、これ、すごい大事なのよ。**ぼくがいつも言う「**自己効力感**」より広い概念なんだけどね。「は？なんのハナシしてんの？」あ、ごめん、この話、韓国語学習につながるんだ。

人ってね、**自己重要感を満たされること**が必要なわけ。「**わたしには価値がある**」と思えたり「わたしはひとりの人間として貴重な存在だ」と思えることね。これがなければ・・・すごくかなしくなる。

オキシトシンなどなどの愛情ホルモンが出なくなって免疫が下がる。**生命力が弱るわけだね**。で、なんだけど、韓国語学習とかの「**目標達成**」にも、これ大事なんだ。**自己重要感を満たすこと**。

人って、すぐやる気なくすでしょう？あきらめてしまうでしょう？それって、価値がないとどこかで感じるからってのも大いにあるんだ。やる価値がない。それ以前に自分に価値がない。

そもそも人として価値がないのにやってどうするんだ、って。そんなことを思い出すと、もう悪いスパイラルだよ。だからね、「**心の栄養**」を常に与え続ける必要があるんだ。前に「**ちょなぢえ**」でも言ったことあるんだけど。

情報機関につとめるようなトップエリートでさえ「**自分をほめること**」が義務になってる。そんなけエリートでメンタル強

くても、常に自分をほめ続けなければわれを失ってしまうわけ。

ましてや、豆腐メンタルのぼくら凡人はどうだろうか？っていう話。だからね、

「**心の栄養**」なんだ。「**ストローク (Stroke)**」っていうんだけどね。「**なでる**」とか「**さする**」とかそういう言葉から来てるらしんだけど。

たとえば、赤ちゃんて、抱きしめてあげなきゃいけないでしょう？触れ合いが必要じゃん？それがストローク。肉体的ストロークね。文字通り、なでたり、さすったり。これは「**心の栄養**」をあげてるわけ。

愛情ホルモンであるオキシトシンが分泌される。大人でもね。人と6秒間、握手するだけでもオキシトシンは分泌される。おじいちゃんが孫とテレビ電話するとき、クッションを抱きしめながらするとオキシトシンがより出るんだよ。

あるいは、心理的ストロークってのもある。物理的な身体接触がなくていいことね。たとえば、「**誰に感謝できるか**」を考えるとかでもオキシトシンは出る。心に栄養が入ってくるんだよ。

あるいは、「**人のためにこれをしてあげよう**」と思うのでもいい。人とつながってる感が愛情ホルモンを出すからね。もっと言えば、ただただ同じ高さからまっすぐ相手の目を見て話しかけてあげるのでもいいし。

「私はあなたを人間として尊重しています」ということを、態度と行動で示されることで、心の栄養は与えられる。ホルモン出て脳が活性化するし生きる意欲も出るわな。まあそういう感じなんだけど、とにかくこの「**心の栄養**」

を与え続けることが必要なんだ。これがなければ、目標達成確率が下がる。ある目

標達成の達人もカリキュラムにこのスト
ロークを取り入れてる。でね、人に「アタ
シ心の栄養足りてないからアタシの心を満
たして！」

って言うのは、単なる依存じゃん？依存
したら自立心が失われて依存対象なしには
成長できなくなるじゃん？だから、ある程
度は自分でなんとかする。今ある状況で何
か感謝できることないか探したり、自ら人
に貢献しようとしたり、人に喜ばれるよう
なことしたり自分で自分をほめたり。

ある程度は、自分で自分の面倒を見る。
ぼくはそのために小説やら自己啓発本やら
を読む。まじ自己啓発本でバカにされるけ
どメンタル維持にはまじ必要。たった
1,500円で数日分のメンタルが回復するな
ら安いもの。

そんなふうにある程度は自分で面倒見る
んだけど、しかしそれは「ある程度」で

あって。やっぱりね、自分で自分を客観視するのってすごく難しいから人との関わりが必要なんだよ。

じゃあどうしたらいいか？どうしたらいいと思う？あなたが今考えたそれを実践してくれたらいい。参考までに、ぼくの提案は、ツイッターやらブログやらで何度も書いてきたアレです。

という感じでね、お互いにストロークを入れ合う場に参加する（ないし自分でつくる）か、お金払って、それをしてくれる家庭教師またはコーチないしカウンセラーを雇うか、同じ目的を持った人が集まるSNSに書き込んでお互いに刺激し合うか、とかね、人と関わりながらやるのがいいと思うんだ。

とりあえずね、ティーパーティとか手始めにやるといいと思うよ。とにかく人を無理やり巻き込む。知り合いがいなければ

Twitterにかき込む。「誰か、韓国語べんきょしてる人いっしょにお茶会せえへん？女性限定で！」

とか。今や、ネットで簡単に人とつながれる時代だからね。こうして書くと、何人かに一人は実際にやってくれるからうれしい。報告をまた楽しみにしています。ぼくも、仲間のおっさんとまたティーパーティ楽しむことにする。

今日はそんな感じで！あんにょんちよなばだ

十五か国語を話す、ぼくの師匠

——約7分で読めます——

こんにちは、ちなぼだです。先日、師匠とメシ食ってきました。ブログとかでは一昨年ぐらいからちょくちょくお話ししてる「**十数か国語を話す言語学者**」の師匠ね。正直この人のおかげでぼくは自分の「**語学脳**」がひらけたと思ってるし自分の中で語学習得に関するやり方も一気に筋が通って体系化された。

小学生とかのころから漠然とあこがれていた「**多言語話者**」としてのロールモデルであり、教育者としても人としても尊敬できる人。**なんつーか、器がデカイ**。器がデカイってことは、本当に世界を理解してるということだ。

お釈迦様とかキリストさんとかアル・ラーさんとかガネーシャさんとかエル・カ●ターレさん（自粛）とか、神様あるいは神に近い人は、絶対に器がデカイはずだよね？世界の統一とか平和とかそういうのを願ってるわけじゃん。

だから、ほんとにすごい人は必ず器がデカイとぼくは思ってる。視点が超高い。ぼくたち人間が、アリンコの喧嘩に手出しをしないように、器がでかい人は大衆のあれやこれやのレベルでは語らない。

大局を見てるから細かいことにこだわらないし、ましてや個人攻撃とかしないしすべてを受け入れる準備が整ってる人。だから器がちっちゃい人は例外なく「**本当はすごくない**」んだとぼくは思ってる。

視点が低いってことだからね。「方向音痴だしコミュ障だし失敗するのは仕方ないじゃん！」とかって開き直ってる超器の

ちっちゃいぼくだからそのあたりのことはよくわかるwwそんなわけで、師匠に「メシ食わね？」ってお呼びいただいて、行ってきました。

東京都内で、午前11:00に待ち合わせ。ってことは、方向音痴も加味して家を9:00に出なきゃいけないじゃん。**いやーそれ無理だろ。朝9:00って。**朝9:00に起きられたらどんだけ偉業だよ。

ってわけで、待ち合わせの駅に前泊wwホテルとって、わーいベッドふっかふかだあって一人できゃっきゃしながら当日を迎えました。**それでねー。**やっぱすごいよねーこの人は。

会っただけで元気になるっていうね。すごい良いオーラを発してる。家にお邪魔したらロシア人の奥様もお見えになって。奥様も言語学者という。英語しゃべんなきゃいけないのかなーまじかーやべーなど

思ってたら、奥様も日本語ペラペラでらっしゃる。

まあそうだよね。やっぱし「**言語の構造**」をつかんでる人は、何か国語だってできるんだわ。だから、何か1ヶ国語を身に着けた人は、2カ国語目、3ヶ国語目と進むほど、習得がラクになっていくんだね。

そういうわけでこの師匠は、新たな言語の習得が圧倒的に速い。師匠もまったく学んだことない言語を同じ空間でぼくも一緒に学んだことあるんだけど。たとえばルーマニア語とか、タイ語とかね。

おまけに教わるのは語学教師でもないただの現地人。そんなルーマニア人に、師匠は、英語でいくつか質問をする。ルーマニア人が答える。師匠は短いルーマニア語を発してみる。

続いて英語で質問をする。ルーマニア人が答える。師匠はまたルーマニア語を発し

てみる。さらには英語で追加の質問をする。ルーマニア人が答える。師匠はルーマニア語をさっきより長い文で話す。

ルーマニア人が答える。師匠はルーマニア語を発する。どんどん文は長くなっていく。英語で質問をする。ルーマニア人が答える。師匠はさらに多様なルーマニア語を発する。どんどん話が通じるようになっていく。

・・・ってというようなスピードで、勉強を始めた2分後から新しい言語を話し始める。

質問をしながら修正をしたり、「ああこれはフランス語の○○の原理と一緒にか」とか「ロマンシュ語系列だから■■■はもしかして▲▲って言うのかな？」などと供述しながら自分の中の「**知のデータベース**」

から引っ張り出してその場で組み合わせ、言語体系をつかんでいく。ぼくたちほかの人は、圧倒的ににおいてかれる。いや、同じタイミングで勉強始めたじゃん。って思うのに、師匠は一人、どんどん会話ができるようになっていく。

30分経つ頃にはだいぶ基礎的なことを終えており、90分終わる頃にはもう、途切れないで話ができるほど。まあ、超人ですわ。この師匠が超人なのは間違いないところなんだけど、でも、原理はわかる。

K-POPのアイドルグループに詳しい人は、だいたいどんな感じでグループが構成されるかつかんでる。メインボーカルがいて、メインダンサーがいて、スター担当がいて、愛嬌担当がいて、お笑い担当がいて、ビジュアル担当がいて、マンネ（最年少）担当がいる。

とか。この構成がわかってるから、ほかのグループを見たときにも「ああこのグループではこの人がお笑い担当なんだな。じゃあBIGBANGで言うスンリか」（↑異議は認める）

とかってね、すぐつかめるわけ。これは、「**K-POPグループ**」っていう、すべてにおおよそ共通した体系をつかんでるからできることなんだね。それと同じ感じで、語学もそう。

あらゆる言語に共通する、言語ごとの差を超えた（超越した）法則をとらえていればそれを個別具体的な言語に下ろして理解できる。だから圧倒的に速い。というわけ。ぼくも、師匠からこの、言語間の差を超越した「**普遍文法**」byチョムスキー

のようなものを学んでから、一気に理解が深まった。「**あ、わかった**」という感覚が落ちてきた。長年、語学を勉強しててあ

る程度身についたのもあったにもかかわらず、どうしても「腑に落ちない」感覚があったのが、それにスッキリ一本の軸が通った。

特にぼくの場合は英語でそれが顕著で。カナダに留学してて英語教師養成講座に通ったにもかかわらず、イマイチ「英語できねー」「しゃべれねー」って想いにとらわれてた。

それをなんとかしたかったこともあり、師匠の門を叩いたわけなんだけど、その目的はすっかり達成された。「ああああそういうことか」って、長年の自分に対するモヤモヤが氷解した。

それで、英語をしゃべる際にも以前よりずっとスムーズにいくようになった。（当社比）そんなことを、師匠とゲキうまい担々麺そしてソフトシェルクラブのチャーハンを食べながら思い出していた。

それで、いつかどこかで師匠のことを紹介したいなと思ってたんだ。おととしごろからずっとね。ただ、師匠が現在表に出してるのは「英語」に関するものなんだよね。もちろん、英語を学びながら同時にその、言語に共通した核のようなものである個別の差異を超越した普遍文法すなわち「超越文法」

を学べるようにはなってるんだけど、でも英語だしなー。韓国語じゃないしなー。と思って、紹介するのを躊躇してたんだよね。でもね、この前師匠とチャーハン食って思った。

いやこの人には出会うべきだ。韓国語であれなんであれ語学を学んでいる人ならこの人の考え方に触れておくべきだ。そう思ったんだ。この人は、英語アレルギーさえも治してしまえる力を持ってるから。

だから、英語や多言語に興味がある人はもちろん、韓国語を学んでいる人も、ぜひこの師匠の考えに触れてみてほしい。師匠はメルマガやってて、はじめは「**やまざきさん**」って人が代わって伝えるって感じなんだけど、そん中で語学学習に関する動画とか音声とか配られるから、ぜひ登録して見てみてほしい。

いや無理にとは言わんけど。でもぼくはゲキおすすめる。ぼくがたくさん語学の先生についてきたなかで、他社を41.195kmぐらい話してダントツのNo.1の人。その師匠の名は、溝江達英（みぞえたつひで）先生と言います。

そんな感じで、師匠の「**超越文法**」メルマガにはここから登録してみてね。あなたの語学学習の転換点になっちゃうかもね。ちょなばだ

ぼっち旅のすすめ

——約3分で読めます——

こんにちは、ちなぼだです。この前、すんごい久々に海外ひとり旅してきました。一緒に行く予定だった人が急用ができてね。そいで、**ぼっち旅**。ぼっち旅って、やっぱりいいなあと考えたわけ。

何がいいってね、意識が覚醒することだよね。普段ってさ、ぼーっと生きてるじゃん？**わりに**。いつもどおりな生活しとけばとりあえず生きていけるわけ。そうするとね、まあ脳みそがニブっていくわ。

でも、ひとり旅すると、ぼーっとしてられないわけ。自分でいろいろ決めて動かなきゃいけないじゃん？言葉にしたって、自分がしゃべらななきゃいけないの。ほかの誰もやってくれないんだもん。

何から何まで自分で動かないと、何も起こらないんだもん。でね、するとね、いいことあるんだ。**自信がつくの**。たとえば、言葉、わかんないなりにがんばってしゃべってみるじゃん？

全然つうじないじゃん？相手の言ってることも全然わからないじゃん？それでがんばるじゃん？へこみながらも、なんとか頑張るじゃん？それで乗り切れるじゃん？何回かやってるうちになんとかなるようになるじゃん？

これだわ。これなんだよ。このね、小さな、「**あー、なんとかなったー**」が、実はすごい自信になるんだよね。達成経験てやつ。自己効力感て言葉をつくったバンデューラさんも言ってるわ。

「**達成経験が自己効力感増すのにいちばんええで**」って。あのさ、人と行くのもいいよ。そういう旅行があってもいい。ぼく

も最近は、ずっと一人旅してなくて「なんか一人でいってもつままないしなー」

とか思ってたわけ。でもね、そうなってみていやあ、良かった。全部ひとりだけどさ。ご飯はさびしかったけどさ。でもひとりですげえ美味しいもんとか食べてきたしさ。「もうこんな歳だし女の一人旅は・・・」

とかって思う人もいるかもしれないけど、いやー、でもいいと思うんだ。たまにだから。いつもじゃないから。普段しない経験したっていいじゃん！それに、若者。きみたち若者。

ぼくも「いつか海外ひとり旅とかしてみたいなー」って思ってたわ。昔。でも今どき、旅って言っても、飛行機でびゅーんだからね。余裕だわ。現地の人、けっこう助けてくれるしね。

いや、難易度高い国もあるよ。はじめての一人旅だったら難易度低めのところがいいかもしれんけど。インドとかはすげー疲れるし。でもね、まあ、韓国とか。治安いいわ。もちろん、最低限の自衛は必要だよ？

でもそんなことわかってるじゃん。**油断しなければ、まず大丈夫。信用して変な人についていかなければ大丈夫。**弘大のあたりでいくらイケメンのお兄さんが「もしかして日本人ですか？わたし、学生で、日本語勉強しています。

もしよかったら、一緒にご飯食べませんか？」とか言ってきても、ついていかない。そんなのに付いていかないでも探せば出会いはある。**とかとか、そういうこと気をつけておけば、大丈夫。**

ひとり旅、多少の困難あるかもしれないけど、でも、したら楽しいよね。若者でも、若者じゃなくても。たまには一人で

行ったらいい。ぼくは今回ので、また一人で行こうと思った。どっか。

じゃあ今日は、そんな感じ。またね。
ちなばだ

一歩リードできたから語学好きになったのかも

——約6分で読めます——

こんにちは、ちなぼだです。ぼくが小学校のときの話していい？ぼくが語学が得意になった原因の1つがそこにあるんだ。ぼくの時代なんて、ん十年も前だから、英語の授業なんか無かったわけ。

中学校に入ってはじめて英語なり、外国語に触れる人がほとんどだったわけだ。そんな時代なんだけど、6年生のときの担任が、英語好きな人で。6年生になった4月に、「ラジオの基礎英語1を聞いたらいいいよ」と言ったんだ。

ぼくってば、新しもの好きだからふむふむと思って、聞き始めたわけ。**テキストを買ってね**。クラスメートも、「昨日、聞き

そびれちゃった。どんなのやった？」と
かって聞いてくるわけ。

50mを8.1秒で走る女の子だったけど。
そいでぼくは「**レモン、とか**」って答える
の。彼女は、「**ふーん**」とかってなんかわ
かったような返事をするわけ。ともかく、
クラスで、そんな雰囲気できてたんだ。

なんとなく、英語を勉強する、みたいな
ね。で、もちろん、聞き続ける人は少ない
んだ。でもぼくはなんせヒマだったから
ずーっと聞き続けたんだ。今とは違ってイ
ンターネットなんてなかったからね。

くっそヒマなんだ。ヒマってのもある
し、新しいことを知れることが、どんど
ん世界へとつながることが楽しくて楽しく
て。それでぼくは、英語をたぶん、1年
間、聞き続けた。

**はじめのほうは録音してね。カセット
テープに**。そんで、なんかいも聞く。そう

は言っても、しょせんは、ラジオで聞いた
だけだから。べつにペラペラになったわけ
でも英語の構文がわかったわけでもない。

しかし中学生になって。英語の教科書を
ひらく。なんと。アルファベットからス
タートだわ。ハローから始まって。アイア
ムなんとか、みたいな。これ、進研ゼミで
やったやつだ！的なノリだよな。

知ってることが、たっくさん出てくる。
「あれ？自分、英語、できるくね？」って
勘違いが始まる。これがよかったと、今に
なって思うわけ。自己効力感ってやつね。
英語って、みんな一斉スタートだから。

でも、自分は、一年間、なんとなく英語
にふれてきて、親近感を持っている。その
時点で一步リード。でもたしか英語の成績
は5段階中4とかだったからまあそこまで
できてたわけではない。

結局、学校のテストは、試験勉強をするかどうかだからね。それでぼくはあんまりしなかった、と。時は流れて、高校卒業後。ぼくってば、浪人してたじゃん？すごい退屈なの。人生退屈。

勉強ばかりできるわけじゃないし。だから、NHKのテレビ中国語を見た。それにすっかりハマっちゃって。ビデオテープ（笑）に録画して、毎日3回見るほど。出演してる俳優さんを、めっちゃ好きになって。

そんで一年間、やっぱり見続けた。そして大学入学。第二外国語はもちろん中国語を選択。また発音から始まるわけ。まー（→）まー（↑）まー（_）まー（↓）的な。またそっからかい、っていう。

これ、進研ゼミで（略）そうして1回生（笑）が終わるころに中国語検定3級に受かったというわけ。ちなみにこのときはハ

ングルがやっと読める程度。まあそんな感じ。っていう経験があったんだ。

でね、何が言いたいかと言うと。「**なにこれ、めっちゃ簡単じゃん**」「わかる！解ける！それ知ってる！」ってのは、大きな自信になるよ、という話なんだ。あのね、学習って、「**既知**」＋「**未知**」なんだ。

知らないことをイチから学ぶのが学習じゃないんだよ？知ってることに、ほんのちょっとだけ、新しいことを足していく。それが、効率のいい学習なんだ。たとえば、知ってる内容8割：新しい内容2割ぐらいな感じがいいわけ。

でも、みんなの様子を見てると、「**新しい内容100割**」的な感じで、やってませんか？それ、アカンやつや。ってのもね、めっちゃストレスかかる。突然暗闇に放り込まれた感じ。

がっつりストレスかかって、コルチゾール出て、IQ下がって、学習効率悪くなる。ストレスだから、勉強もいやになり続かなくなる。そういうアカンさいくる。じゃなくてね、知ってる内容メインの勉強をするんだよ。

1 ページが全部さ知らない単語だけで構成されてたらもうお手上げじゃん？調べる気にならないじゃん？でも、8割9割知ってる単語で、あとほんの1部だけがわからない、っていう状況なら、調べる気にもなるってもんよ。

ってのも、人は、「大半わかってるけど、残り一部分だけ見えない」って状態が一番、ぐーって引っ張られるからね。一部だけ謎が残ってる状態が、脳が活性化しやすいんだ。ゲシュタルトに穴を作ると表現する人もいるんだけど。

まあそんな感じ。だからね、あんまり難しい参考書使うのやめたらどうやる？それ、レベル合ってる？「わかる！」って実感しながら楽しくできてる？**勉強ってさ続けることが一番大事やんか。**

韓国語はやりこみゲーだからね。どんだけトータルの量をこなせてどれだけ頭に残せるかって勝負。そんなときに、挫折を生むような難しいのをわざわざやる必要ないんじゃない？

っていう。いや、もちろん、それが好きでやる人ならいいんだ。ぼくとかは、あまり簡単すぎると危機感を覚えないから、多少難しいやつの方が好き。それとか、

「どうしてもこの内容が知りたい！」ってドーパミンが出て、やることが楽しくて仕方ないならそれはそれでいい。

たとえば、好きな歌手のスピーチ、何話したんだろう？とかね。でも、もしレベル

が高すぎて挫折感を覚えているなら、違うアプローチをしてみてもいいんじゃない？的な。「自分、できる！」を積み重ねていくアプローチね。

そういえば英単語覚えるのに

『DUO3.0』とか流行ってたけどあれをこなすのは正直むずいと思う。あんなに未知ばかり並べ立てたら頭がシャットダウンするわ。ってゆう感じ。

大学受験とかでは、何か1科目だけ超得意科目をつくるってのが、まあ必勝法なんだけど。1科目が超できるようになれば、なぜかほかもそこそこできるようになるという現象が起こるからね。

これは自己効力感とか、あとは勉強のやり方がわかるとかまあそんな理由ね。そういうこともあるので、とにかく、「これはできる！」ってのをつくるの。それは、うっすい参考書でもいいし。

歌手のスピーチをまるまる暗誦できて意味もわかるでもいいし。何か、めっちゃ狭い範囲に絞ってその中だけは完璧にするんだ。そういうアプローチ、もしやってなかったら、試してみてもいいんじゃないかな？

という話。焼き肉たべたいねーーちょなばだ

昔の勉強会参加者が通訳になった！

——約3分で読めます——

こんにちは、ちなぼだです。いやあ、おどろきました。友人のひとりがね、このたび、通訳になったんだと。ってか数ヶ月前から独立してフリーでやっててうまくいってるみたい。

ほんとに素晴らしい。うれしいねえ。彼女は、ぼくが中国で開いてた勉強会に来てくれた人。当時、韓国語話者と日本語話者で集まる勉強会をやってたんだ。なんで「**話者**」って書くかと言うとしゃべる言語と国籍って一致しないからね。

当時は、朝鮮族の中国人もいたしオーストラリア国籍の韓国人(?)もいた。毎回、勉強会のあとは日本料理屋とか韓国料

理屋でお食事会してた。**それが、楽しく**
て。5時間とかずっと同じ店にいてただお
しゃべりしてるんだけど、でもこの時間が
終わってほしくないー

と思うような時間を過ごせた。中国で働
いてる方たちも「**翌日、仕事なんだけ**
ど・・・」と言いながら、深夜2時まで付
き合ってくれるような感じ。一緒にうちで
鍋やったりクリスマスパーティやったり、
旅行を企画したり。

韓国語話者も、日本語話者も入り混じっ
て。**すごい仲良くて。**そーいう。で、そこ
のメンバーだった一人がこのたび、通訳・
翻訳をやるフリーランスになったとのこ
と。いやーすごいよね。

彼女、中国の大学を卒業したあとは日本
企業に入って中国に駐在してた。そんで、
あれこれ転職してからの、フリーの通訳。
うれしいよね。友人の活躍は、素直にうれ

しい。ちなみに、フリーの通訳って普通はラクじゃない。

けっこう通訳にあこがれる人はいるけどぼくが知ってる限り、苦労してる人が多い。少なくともぼくはやりたくない。語学力が追いつかなくて、じゃないよ。仕事が取れなくて。

どっかに所属してて定期的に仕事があるんならいいけど、フリーは厳しいところもあると思う。営業力がなければ。知り合いの一人は、いつもエージェントに電話して「なにか仕事ないですか？」

って聞いてるって言ってた。**営業力がめっちゃあって、得意分野がある人は、たぶんそこそこ大丈夫。その彼女も、きっと大丈夫。得意分野もあって差別化できてるし、知り合いも多い。**

とにかく信頼できるからぼくももし必要なら、彼女に頼みたいと思う。というよう

に、かつて、自分と近い立場にあった人が活躍していくと、うれしい。我が事のように、やったね！って思うよね。

これいいよね、ほんと。自己効力感が高まるってやつ。だから、韓国語を勉強してる仲間、つくるとすごくいいと思うんだ。ただし、進度は他人と比べないよ。「自分のほうが先に始めたのにいつの間にかあの子のほうがうまなってるやん」

ってゆうことは思っても、「いやー頑張ってるんやなあ。やったらできるって証拠やからほんならうちもがんばろ！」って思うといいんじゃないかな？人の幸せは全力でよろこんだほうが自分にとっていいんだよ。

オキシトシンとかセロトニンとかそういう良いホルモンが出るからね。逆に、人の幸せをねたむと、健康に悪い。だから、人の幸せは全力でよろこぶ。我がことのように

にね。だから、お互いの経験をシェアとかしたらいいんだよね。

たとえば「韓国語を学んだことで得られたちょっとした幸せは？」とか。そういうのを自分で考えて、（考えるだけでも良い効果ある）お互いに発表しあうの。すると、「**あるある～**」って共感できることもあるだろうし、自分では思いもしなかった素敵な経験をするきっかけになるかもしれない。

とかとか。ちなみにぼくは、「**どうしてたかなあ**」と気にしてた方が、Twitterですごく久々に「**いいね**」つけてくれたからうれしかったよ。じゃあ、韓国語まなんですと、たぶんいいことあるからぜひぜひ楽しんで続けてみてね。

そこでできた仲間ともぜひ連絡とってみてね。ちなばだ

韓国行って7万ウォンもらった

——約4分で読めます——

こんにちは、ちなぼだです。学びのない適当な旅行記でも書いてみようかな。この前、韓国に行ってきました。「韓国いってきた」って言うとソウルだと思いこんでないですか？

あまいあまい。そういう思い込みってこわいですよね。じゃあぼくがどこ行ってきたかって？ソウルですよ、もちろんwwインチョン空港ね。空港について、まず空港で7万ウォンをタダでゲットしましたよね。

インチョンなら7万ウォンゲットできるの知ってます？ぼくは行く前日に検索してて知りましたwwからくりはこう。カジノ

のね、タダ券を配ってるんだわ。インチョン空港から無料バスで5分ぐらいのところにカジノあるんだ。

パラダイスシティってやつ。初めて行く人は7万ウォン分のクーポンをもらえるわけ。クーポンのままでは換金できないんだけどね。ゲームにベットして（賭けて）、勝って、カジノのチップに換える。

するとやっと換金できる状態になる。

ふーむ、考えられてるな。もらえる7万ウォンの内訳は、テーブルでやるゲームのクーポンが5万ウォン分。**スロットを2万ウォン分。**これを別途でベットしなきゃいけない。

後述の理由から、全部テーブルゲームにベットしたかったんだけど。**で、とりあえずスロット。**ソン・ヘギョみたいなすてきなおねいさんが使い方教えてくれた。**ボタン1プッシュでまわる。**

自動で止まる。楽ちんだわ。テキトーにチケット使い切って2万ウォンが2万2千ウォンになった。およそ200円のプラス。キムパプ1巻買えるやん。次にテーブルゲーム。これはルーレットにした。

ほかはルールよくわからん。ってか忘れた。行くたびに教えてもらわんと忘れちゃうんよね。ってことで、ルーレット。ぼくは赤に5万ウォン分のクーポンを全額ベット。クーポンは一度プレイしてカジノのチップにしないと換金できないんだ。

しかも5万ウォンを1回にかけないといけない。ぼくは赤に5万ウォン。一緒に行った人は、黒に5万ウォン。おいおい。真反対のにかけたら意味ないやんけ。

・・・と思うのはシロートね←

とりあえずクーポンをカジノのチップに交換する作戦。赤と黒があってそれぞれに

同額かけるじゃん？ひとは負けて没収されるじゃん？でももうひとは2倍になって、10万ウォンのチップもらえるじゃん？

これで、5万ウォンずつ本物のお金に換金できるチップを手に入れるという作戦。ここまではよかった。5万ウォンあれば1-2日分の食費になる。ここで帰りたいかった。でもね、小心者のなせるわざ。

わざわざテーブルをオープンしてもらったのに1回だけプレイして帰るわけにはいかなかった。なのでチップを小さくしてもらってもう少々プレイ。もちろん負ける。ということで、二人で合計7万ウォンぐらいの金額を手にしてカジノを後にしました。

まあいいや。元はゼロだったし。カジノは24時間やってるからね。空港で時間余ったときとか行ってみてもいいんじゃないな

いかな。無料シャトルバスも朝5時40分
から出てたし。

のめりこんで大負けしないようにだけ注
意ね。カジノとか好きじゃない人、やった
ことない人っていると思うんだけどさ。い
いよ、それはそれでいい。ただ、何事も、
食わず嫌いとか思い込みで見てたら、すご
い人生損じゃないかなと思うんだ。

**食わず嫌いのぼくが言うんだから間違
ない。**韓国ってさ、たぶん何回も行くじゃ
ん？2回3回いけば、もう定番はおさえて
るやん？ってことは次は、今まで行ってな
かったことまったく頭に浮かばなかったこ
とやってみるのもいいんじゃないか
なー。

それまでと違う友達と行くとかね。男女
混合グループで行くとか。いや、結婚して
たっていいじゃん、とぼくなんかは思うん

だけども。まあそれはダンナを教育する。
とか友達夫婦と行くとか。

まあカジノも一度行ってみたいらしい。
クーポンもらえるんだし。未成年は大きくな
ってからね。そういえば昔カジノの必勝
法についてYoutubeでしゃべってたわ。**結
局負けてるけどww**

【ちょなぢえ#001】

韓国の小説に学ぶ韓国語学習のポイント

じゃあそんな感じで。今月誕生日の人、
おめでとー。ちょなばだ

誰も興味がなくても、語りた い

——約3分で読めます——

こんにちは、ちなぼだです。ねえ久しぶりってやつですかね？なんかいつも久しぶりなんだけどさ。「もうちょっと配信頻度アゲアゲで頼む」みたいなこと言ってくださる方もいまして。

ありがたいありがたい。そういう方（読みたい方）を対象に書いていきたい次第でございます。なので「**そうでもないよ**」って方は皆様いかがお過ごしですか？僕はあいかかわらず、興味がぶわーっと広がって、ざっと深めて、また別のことに興味が飛んで、没頭して、的ない感じで行ったり来たりしております。

あれですよ。誰も興味がなくても語りたくて仕方がないことについて深めていくのがやっぱり良いですよ。そういう意味で言うとタイプ論。これに回帰してしまふよなあと思ったりまして。

もう、向き不向き。これしかないのではないかと。できる、できないじゃなくて。向いてるか、向いてないか。それだけ。向いてることをやる。向いてないことは他人に任せる。

あるいは、向いてないやり方でやらない。向いているやり方でやる。そういう感じを突き詰めることで、我々の持つ潜在的な可能性を存分に発揮できるのではないかと。いや語学の勉強でもさ。

教科書的なこと、言われたことを、しゅくしゅくと遂行できる人。好きなことじゃないと一切進まない人。友達とわいわいやったほうがいい人。一人で黙々と進めた

い人。とか、いろんなタイプがおるわけやん？

それって優劣でも能力でもなく単に向き不向き。みんな違ってみんな良い。的な。だからさ、そういうタイプ論を組み合わせた「**語学学習メンタリング**」みたいのが必要なんじゃないかと思ってみたり。

メンタリングちゅうのはコーチングと似てるんやけど。コーチングは、例えば運動なんかしたことないヒョロガリな人が相撲取りの指導をする的な側面がある。メンタリングは、元・関脇や大関なんかが、その経験や知識を総動員して相撲取りを指導する的な。

いやわかりにくいか。なんで横綱って言わなかったんだっていう。あとメンタリングは人生を良い方向へ導く敵な面もあるらしい。タイプ論とか組み込んでいくのは人生全般に役立つからやね。

つまり1. 効果的な学習法2. 個人の能力を引き出すやり方（タイプ論）3. ゴールまで伴走するメンターの3つがそろるのがいいんじゃないかなあなんて思ったりしてるんよね。

英語だったらそういうやり方してる人いるんやけど。でもその人が採用してるタイプ論は精度が低すぎると僕は思う。僕が心酔してるやつほど解像度高くその人を理解できるものはほかにないと思ってる。

ちょっと前に、そのタイプ論の講座にこっそりまた参加してきたんやけど、やっぱりあの先生が間違いない。この人からまず習うべき。ほかにもそれを発信してる人はいるんやけど、いろんな面から考えて、やめといたほうがいと僕は思ってる。

一緒に講座をするかもって話をしてたと思うんやけど、講座じゃなくてとりあえずは「**動画教材**」という形で出すことにした

みたい。これが出次第、ここでも紹介させてもらおうと思う。

僕にマージンが入るとかそういうのではなくて。単に、知っておいてほしいし、学ぶならこの人しかいないと思うから。いつ出るかはわからないけど、ぜひ気長に、楽しみにしておいてほしい。

僕も、誰よりも楽しみにしています。また、あなたの近況も教えてくれたら嬉しいです。ではでは。ちなばだ

語りたい物語が、ある

最後の巻まで読んでくださって、ありがとうございました。

これらの手紙を書いていたころのぼくは、まさか何年もあとに、それを一冊にまとめて誰かに手わたすことになるとは、思ってもいませんでした。**止まっていた時間も、また書きはじめた時間も、ぜんぶ地続きで、いまにつながっています。**

あなたにも、語りたい物語がきっとあります。好きだったこと、続けられなかったこと、言えなかった気持ち、これからの願い。それを、いつか韓国語で——**あなた自身の言葉**にしていけたら。

その入口に、この本が立っていられますように。

ちよなぼだ

韓国語と、ぼくの話。

第七巻 調子に乗っていこう

全七巻

著 ちよなぱだ

かつて配信していたメールマガジンより

「わたしを語る韓国語」プロジェクト